平成20年度
岩手県産業・地域ゼロエミッション推進事業費補助金のご案内
～循環型地域社会の実現に向けて～

岩手県では、事業者等の皆様による産業廃棄物等の発生抑制等に関する取組みを支援します。

事業目的と財源

岩手県産業・地域ゼロエミッション推進事業費補助金は、環境に配慮した事業活動の促進及び県内における産業廃棄物等の3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル(再生利用))の推進を図るため、事業者の皆様が主に県内で発生する産業廃棄物等の3Rの推進に関する取組みを行なう場合の経費を補助する制度で、産業廃棄物税収等を財源として、平成15年度から実施しています。

事業概要

事業者の皆様の取組内容に応じて、次の7つの事業区分（メニュー）を設けています。

1 企業内ゼロエミッション推進事業
対象事業　自ら排出する産業廃棄物等の３Ｒを推進しようとする、先進性のある事業

2 地域・企業間ゼロエミッション推進事業
対象事業　複数の事業者が共同して相互に、又は一方から排出する産業廃棄物等の3Rを推進しようとする、先進性のある事業

3 廃棄物発生抑制等技術研究開発推進事業
対象事業　自ら又は主に県内の事業者等から排出される産業廃棄物等の３Ｒに関する新技術の研究開発を行なう事業

4 廃棄物利用製品開発推進事業
対象事業　主に県内の事業者等から排出される産業廃棄物等を利用した製品の開発を行なう事業

5 廃棄物利用製品製造推進事業
対象事業　主に県内の事業者等から排出される産業廃棄物等を利用した製品の製造を行なう事業

6 ゼロエミッション普及促進事業
対象事業　産業廃棄物等の減量化又は資源化を推進するための計画に基づき、自ら排出する産業廃棄物等の３Ｒを推進しようとする事業

7 リサイクル産業育成支援事業
対象事業　知事が認定する事業者が、自ら製造するリサイクル製品の商品力強化又は販売促進の取組みを行なおうとする事業

公募期間

平成19年**11月19日**（月）～**12月21日**（金）　※6、7の事業は12月14日(金)まで

補助対象者、事業期間、各メニューの補助率・補助金額・補助対象経費等、詳しいことは下記までお問い合わせくださるか、岩手県ホームページ「銀河系いわて情報スクエア」から「ゼロエミッション」でキーワード検索してご覧ください。

■お問い合わせ先　岩手県環境生活部資源循環推進課（県庁11階）
TEL.019-629-5380、5367　　FAX.019-629-5369　e-mail:AC0003@pref.iwate.jp

新入職員紹介

今年度、当センターでは、団塊の世代の退職を前にして、技能・ノウハウ等の継承を図り年齢構成のバランスを維持し、増加する事務量に対応すべく、職員2名を中途採用するこにしました。
今回は、11月から勤務を始めている鎌田洋平主事（30歳）を紹介いたします。
鎌田主事は金融機関での6年半の勤務を経ての当センターへの転職ということで、斯業経験を活かし、当センターの貴重な戦力になることを期待しています。

スタッフからひと言

人脈の活用

当センター主催の起業家・後継者育成塾の講義「人脈について」を聴講した。
人脈とは相手が自分を知っている数とのこと。確かに。年間、名刺を数百枚使っているが、果たして相手は自分を知っているだろうか。単なる紙切れに終わっている可能性が大きい。
まず、1,000人に自分を知ってもらうことだそうだ。
新事業・研究開発支援グループで仕事をして1年半になるが、企業を支援するにあたって、自分の知識はしれていると痛感した。となれば、人をたよるしかない。
人脈ネットワークは大きな武器である。もしかしたら、仕事に他人の知識をうまく活用することも、自分の力量かもしれない。
待っていても相手はこない、行動的な人には自然に人が集まるとも言われている。
まずは一歩を踏み出すこと。中小企業の方々も、まずは、いわて産業振興センターに相談を。
今後とも、いろいろな人に助けられて、良い仕事をしたいと思っている。

新事業・研究開発支援グループ　中村　功

産業情報いわて
2007年12月10日（毎月10日発行）
発　行　（財）いわて産業振興センター
〒020-0852　盛岡市飯岡新田3-35-2（岩手県先端科学技術研究センター2階）
TEL.019(631)3826　FAX.019(631)3830
E-mail joho@joho-iwate.or.jp　URL http://www.joho-iwate.or.jp/
編集印刷　川口印刷工業株式会社